

千葉市美浜区町内自治会連絡協議会 会議報告書

下記のとおり報告します。

会議名	平成 29 年度 第 3 回会長会
日 時	平成 29 年 10 月 6 日（金） 18:00～19:00
場 所	美浜区役所 3 階 選挙管理委員会室
出席者	地区連協会長 8 名 （区連協会長 1 名、副会長 2 名、会計 2 名、理事 3 名）
事務局	区長、副区長、森田室長、押久保
会議内容	<p>1 開会 会長から挨拶</p> <p>2 議題</p> <p>(1) 平成 29 年度市連協要望及び区連協要望への回答について</p> <p>■回答説明 市連協要望 2 件及び区連協要望 6 件について、要望概要と回答要旨を回答所管課より報告した。（地域安全課は欠席のため、事務局が代わって報告）</p> <p>■質疑</p> <p><u>幸町公民館工エレベータ設置の要望</u> (第 28 地区連協会長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実際に現地確認の上、説明をして欲しい。 ・エレベータの設置が費用的に困難である場合、1 階図書室と 2 階利用室を入れ替えることも検討して欲しい。 <p>(生涯学習振興課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エレベータを中付けする場合、共用スペースを潰さなければならない。また、おおよその試算では、設置費用が 6 千万円程度必要であると考えられる。 ・エレベータの必要性は感じているので、今後も財政当局に継続して予算要望していく。 <p>(第 28 地区連協会長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・UR が中層 5 階建てのエレベータを設置しているが、6 千万円も費用はかからない。幸町公民館は二階建てなのだから、なおさら費用は抑えられるはずではないか。 <p>(第 36 地区連協会長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エレベータの設置が費用的に困難であるのなら、高齢者は図書室で本を借りることが少ないのだから、1 階図書室と 2 階利用室を入れ替える方が良いのではないか。 <p>(生涯学習振興課)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1 階図書室と 2 階利用室を入れ替える場合、改築に近い工事になるため、やはり費用は多くかかる。 <p>(第 33 地区連協会長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要望回答において、エレベータの設置は中付け・外付けともに、スペースの問題で困難であるとしている。しかし、質疑において、エレベータが設置できないのは、スペース上の問題ではなく費用面の問題であると回答している。本音で回答して欲しい。 ・現地確認・説明をした上で、最善策を取るべきだ。 <p>⇒事務局が日程調整の上、地元と所管課の意見交換を行うこと。</p>

排水栓を活用した初期消火機材の設置および助成制度について

(第 33 地区連協会長)

- ・市長が「排水栓を利用した初期消火活動について」という案内を出していたが、この活動は全国的にも広がってきており、良い取り組みである。現在の助成制度だけでは不足しているので、全額補助とは言わないが他の補助が欲しいと考えている。
- ・磯辺地区（磯辺公園、中磯辺公園、北磯辺公園）に小型動力ポンプが設置されているが、実際に消防と訓練など行ったが、使い勝手が悪い。スタンドパイプとホースの方が、この地域の排水栓にもつなぐことができるので、便利ではないか。
- ・磯辺地区には防災隊長という役職があるので、訓練した感想・意見等を実際に聞いて欲しい。

(防災対策課)

- ・公園の中には耐震性貯水槽が設置されているが、当該貯水槽は水を貯めているだけで動力がない。小型動力ポンプは動力を用いて、貯水槽から水を吸い上げて、圧力で水を送り出す仕組みである。
対して、排水栓は水道局で定められたある一定の地点から、圧力で水を送り出す仕組みである。そのため、圧力自体が地点によって変わってしまう。災害時などに一斉に放水すると圧力はさらに下がる。末端になると圧力が極めて低くなってしまう。
- ・大規模地震で水道管が破裂した場合、排水栓を使うことができなくなってしまう。小型動力ポンプは大規模地震を想定して設置している。
- ・平成 27 年度より、当該資機材の購入のための際助成制度を新たに設置しており、財政的に市がさらに補助を行うのは困難な状態である。

(第 33 地区連協会長)

- ・実際に訓練したところ、小型動力ポンプは放水の飛距離が短いこともあり、主防災組織にひとつはスタンドパイプが欲しい。

⇒地元と所管課が調整の上、意見交換を行う。

磯辺地区内 6 ヲ所の避難所への「防災用井戸」掘削及び手押しポンプの設置

(第 33 地区連協会長)

- ・防災用井戸を掘削した手押しポンプを設置するには、高額な費用を要する。現在磯辺地区では磯辺小学校にのみ防災用井戸が設置されている状態であることから、設置数を増やしていただきたい。

⇒地元と所管課が調整の上、意見交換を行う。

公民館用地の有効活用を考える検討委員会設置要望の件

(第 31 地区連協会長)

- ・本要望は 40 年以上継続している案件である。
- ・検討することは良いが 1 年単位でのタイムスケジュールを示して、進めていただきたい。

(生涯学習振興課)

- ・今後タイムスケジュールを示す等して、進めていきたい。

(第 33 地区連協会長)

- ・公民館を建設しないのであればしないで、本音で回答していただきたい。

(生涯学習振興課)

- ・当該土地については、平成 22 年度に県から公民館用地として購入した土地である。当初は公民館を建設する予定であったが、真砂コミュニティセンターが平成 28 年度に建設されたことから、周辺環境の変化により、当該土地に公民館を建設することが困難になった。
- ・当該土地は、公民館を建設する目的で県から購入しているため、他の用途に利用するために、手続きが必要である。活用方法について、計画及びスケジュールを立てて、進めていきたい。

(第 31 地区連協会会長)

- ・当該土地について、特約条項があるということは把握している。また、公民館を新たに建設する場合に規格が定められていることも把握している。現行の制約の中で改良点を探るために、検討委員会を設置したいと考えている。

⇒事務局が日程調整の上、地元と所管課の意見交換を行うこと。

その他

(第 38 地区連協会会長)

- ・警察署に情報提供をしたことまでで回答が終わっている。経過を知りたい。

(第 30 地区連協会会長)

- ・市からは警察署に対して情報提供するに留まるのか。

(第 33 地区連協会会長)

- ・地区連協からも警察署に要望した方が良いと思う。

(2) 議員との懇談会の開催報告

■事務局説明

去る 8 月 7 日に開催し、市・区連協要望について話し合った旨を報告。

■意見

- ・美浜区選出議員が 8 名中 5 名しか出席していない。日程を早める等対応が必要である。

⇒次年度以降、美浜区選出議員が参加可能な日程を調整する。

(3) 視察研修会の視察先について

■事務局説明

教育関係、交通関係、福祉・多文化共生関係、環境関係、最新技術関係 計 5 ルートの案を提示。

■意見

交通関係もしくは環境関係が良いのではないかと。

■決定事項

交通関係ルートを候補として事務局にて調整する。

3 その他

■事務局説明

以下、4 点について、事務局より説明。

- ①地域活性化支援事業のスケジュール変更
- ②千葉西警察署からのお知らせ（電話 de 詐欺）
- ③わくわくヘルスアップ美浜
- ④衆議院議員総選挙における街頭啓発のお願い

4 閉会

次回の会長会は 12 月 1 日（金）18 時 00 分から開催予定。